## 景観形成基準との適合チェックリスト

景観 区域	□ 一般区	域	道路景観軸	■ 河川景額	睍軸 🗆	東部景観区域	■景観重点	区域				
	□ 道路景観	軸の景	観形成の方針	<u> </u>								
	□ 国道	□ 国道1号・170号沿道区域:沿道の緑と沿道施設の総合的な景観形成・道路景観に変化を与える節目の修景と眺望の活用										
景 □ 第二京阪道路沿道区域:山なみへの眺望とみどりの連続性の確保・交通結節点における良好なランドマークの形成								ける良好なランドマークの形成				
観	閉 ■ 河川景観軸の景観形成の方針											
形	□ 淀川	4 合岸区域	:枚方を象徴	する「母なる」	川として	ての自然景観の	保全・市民7	身近に	親しめる河川空間の形成・河川に沿った斜面林の展望を活かした景観形成			
712	□ 穂谷川沿岸区域:穂谷川を軸とした自然・歴史文化・スポーツレクリエーション空間をつなぐネットワークの形成・生物が生息する空間(ビオトープ)の保全と創造											
炒	□ 天野	□ 天野川沿岸区域:自然と親しみ人々が出会える場の創造・河川と一体となったまちづくり・後背地の田園や斜面林と北摂・生駒への眺望を楽しめる場の整備										
X	🗆 🗆 東部景観区域の景観形成の方針											
域 □ 東部景観区域:生駒の山なみと調和したまちづくりの推進・枚方を代表する豊かな自然環境の保全と自然との交流空間の整備・地域の骨格となる道路整備に伴う沿道景観の形成												
■ 景観重点区域の景観形成の方針												
■ 枚方宿区域:街道沿いの歴史的暑観に配慮した良好な生活環境の維持、暑観の保全・創造並びに商業機能の充実( <b>別途暑観重点区域の暑観形成其準等との適会チェックリストの作成が必要</b> )												

(該当する項目にチェックし、基準に適合する場合は配慮した内容を、基準に不適合の場合はその理由を記入してください)

					, , , _ , , , , , , , , , , , , , , , ,	
		景観形成基準	チェック項目	基準に適合	基準に不適合	届出者・設計者等の意見
		《屋外に設置するもの》				
	→	■ 駐車場、駐輪場及びごみ置場等を敷地の外から見える場所に	駐車場・駐輪場・ごみ置場等が敷地の外から見える所にないか	□ 見える所にない	□ 見える所にある	
	築	配置する場合は、植栽により修景し、又は建築物若しくは塀				
	物	と一体化する等により、見苦しくならないような工夫をす	→ 見える場合、植栽等による修景、建築物・塀等との一体化	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
		る。	など、見苦しくない工夫をしているか			
		《外壁に設置するもの》				
	び	■ ダクト類は、敷地の外から見えにくい位置に配置し、又は建	ダクト類が敷地の外から見えにくい位置にあるか	□ 見えにくい	□ 見える	
	2	築物と一体化する等により、見苦しくならないような工夫を	→ 見える場合、建築物との一体化など、見苦しくない工夫を	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
	れ	する。	しているか			
建	に	■ 屋外階段は、建築物と一体化する等により、見苦しくならな	屋外階段は、建築物との一体化などにより、見苦しくない工夫	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
築	附	いような工夫をする。	をしているか			
物	属	■ エアコンの室外機及び物干金物等は、敷地の外から見える位	エアコン室外機、物干金物等が敷地の外から見えにくい位置	□ 見えにくい	□ 見える	
等	す	置に配置しない。やむを得ず見える位置に配置する場合は、	にあるか			
	る	見苦しくならないような工夫をする。	→ 見える場合、見苦しくない工夫をしているか	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
2	<b>‡</b> ,	《屋上に設置するもの》				
れ		■ 高架水槽及び屋上設備は、敷地の外から見える位置に配置し	高架水槽や屋上設備が敷地の外から見えないか	□ 見える所にない	□ 見える所にある	
に	0	ない。やむを得ず見える位置に配置する場合は、ルーバーを	→ 見える場合、ルーバーの設置や建築物との一体化などによ	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
附	配	設置し、又は建築物と一体化する等により、見苦しくならな	り見苦しくない工夫をしているか			
属士	置一	いような工夫をする。				
する	直	■ 屋上工作物及び塔屋等は、建築物と一体化する等により、見	屋上工作物、塔屋などは、建築物と一体化するなど、見苦しく	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
エ		苦しくならないような工夫をする。	ない工夫をしているか			
作		《色彩》				
物		■ 外壁及び屋根等の基調となる色彩は、著しく派手なものとし	外壁や屋根等の基調となる色彩が基準を超えていないか	□ 基準を超えていない	□ 基準を超えている	
を		ない。			(基準の適用除外を受けている)	
含	建	※別表1の色彩基準を遵守すること。	色彩基準を超えていないか			
む	築		①R(赤)、YR(橙)系の色相の場合、彩度6以下 ②Y(黄)系の色相の場合、彩度4以下			
)	物		③その他の色相の場合、彩度2以下			
の						
基	Î		サブカラー、アクセントカラーの基準面積を超えていないか	□ 基準面積を超えていない	□ 基準面積を超えている	
準	作		①サブカラー:3分の1以下 ②アクセントカラー:20分の1以下		(基準の適用除外を受けている)	
	地加		©77 C7 T777 1 2033 3 25(T			
		《外壁》				
	の	■ 長大な壁面等は、適切な緑化や分節等により、単調にならな		ロない	□ある	
	外	いような工夫をするとともに、対岸等からの見え方やスカイ	→ ある場合、適切な緑化や分節等により、単調にならないよ		□ 特に工夫していない	
		ラインに配慮する。	うな工夫をとともに、対岸等からの見え方やスカイライン			
	観	// ÷   C	に配慮しているか			
		■ 周辺の景観になじまない、著しく突出した意匠としない。	周辺景観になじまない著しく突出した意匠となっていないか	□ 周辺になじんでいる	□ 周辺になじんでいない □ 空出させている	
1	1 1			The state of the s	- 11 発出させている	

	景観形成基準	チェック項目	基準に適合	基準に不適合	届出者・設計者等の意見
る建	■ 敷地内には、緑を適切に配置する。	敷地内や敷際を適切に緑化しているか	□ 敷地内を緑化している	□ 敷地内を緑化していない	
工築	■ 河川に面する敷際には、緑を適切に配置する。		□ 敷際を緑化している	□ 敷際を緑化していない	
作物	ы 河川(堤防)に通じる道路に面する敷際には緑を適切に配置				
物等	也する。				
<i>e</i> →	□ 山なみの緑に配慮し、敷際に緑を適切に配慮する。				
含?		周辺における緑のなじみ及び連続性並びに安全面等に配慮の	□ 検討している	□ 特に検討していない	
むしれ、	びに安全面等に配慮の上、植栽する樹木の位置、種類及び形	上、植栽する樹木の位置、種類及び形状並びに壁面緑化その他			
	状並びに壁面緑化その他の緑化手法等を検討する。	の緑化手法を検討しているか			
171					
基属	□ まとまりのある空地を道路側に確保し、ゆとりある歩行空間	まとまりのある空地を道路側に確保し、ゆとりある歩行空間	□ 工夫している	□ 特に工夫していない	
準す	と緑化などの修景スペースの確保に工夫する。	と緑化などの修景スペースの確保に工夫しているか			